

ブログビジネスにおける理想と現実のずれ

1740160340

4年8組23番

高橋 佳大

目次

1. はじめに
2. ブログビジネスとは
3. ブログビジネスにおけるきっかけと理想
 - 3-1. ブログビジネスを選択する理由
 - 3-2. ブログビジネスに抱く理想と始めやすさ
4. 実際にブログビジネスを始めてみて起こる問題
5. 理想と現実のずれについての対処法
6. まとめ
7. 参考文献

はじめに

テーマ：ブログビジネスにおける理想と現実のずれ

この論文では、ブログビジネスにおける理想と現実のずれについて研究していく。このテーマを選んだ理由としては、僕自身がブログビジネスに携わっていた時に、ブログビジネスを取り組む前の理想と始めてからの現実のずれを強く感じたのと、自分の周りやツイッターなどの SNS 上で交流がある人もそのずれによって苦労している話を聞いたからである。さらに、このずれや理想を利用して詐欺や MLM への勧誘を受けた経験した人も存在する。

このような事実から、なぜ始めからずれの少ない事実を伝えないのか、なぜブログビジネスをきっかけとした詐欺や悪徳な勧誘が存在するのかといった問題意識を持った。この問題意識からそもそもなぜブログビジネスを始めるのか、実際にブログビジネスを始めた人はどのようなずれを感じていたのかにも着目していきたいと考えている。これまでの研究では、ブログやサイトビジネスの可能性について述べられたものが存在するが、実際に経験した人の意見やブログビジネスの実態について書かれたものはないので、その部分について研究することで新たな発見が望めるのではないかと考えている。

この研究を通して、なぜブログビジネスでは理想と現実のずれが生じるのか、またなぜそれらを利用することがあるのかについて明確にすることで、これからブログビジネスを始める人や現在始めたての人に対し、警鐘を鳴らせるのではないかと考えている。そのために、論文やアンケートから根拠となるデータを収集し分析して進めていく。まず、ブログビジネスの定義づけをし、そのブログビジネスを始める人はなぜ始めるのか、ブログビジネスの特徴を述べ、始める理由と特徴からブログビジネスの理想を研究する。次に、実際のブログビジネスの経験者と自分の経験からブログビジネスの現実についてデータから調査する。以上の理想と現実からずれを考え、なぜそのずれが生じるのかについて研究し結論を出す。終わりに結果から今後活用できるのかの可能性について議論していく。

1. ブログビジネスとは

ブログビジネスについて論じる以前にブログビジネスについての定義づけから始める。ブログとは、日記などを時系列に公開できるウェブサイトの一種。Web (ウェブ) 上に log (ログ:記録) を残すという意味の Weblog (ウェブログ) の略。主な特徴として、読者が意見や感想を投稿できるコメント、記事を他のブログから逆リンク形式で参照できるトラックバックなどがある。¹このようにネット上に日記などを記録するものであるブログは、一般的に芸能人や有名人が書いてるものを目にする機会が多いと考えられる。しかし、この論文でのブログはそういった趣味目的で書くものではなく商業目的、ビジネス目的で書かれているものを取り扱うこととする。このようなブログを書く人々のことをブロガーと言

¹ 「ブログとは何か?初心者にもわかりやすく説明します - 【とはサーチ】」

<http://www.toha-search.com/it/blog.htm>

う。ブロガーとは日記や記録、情報を Web 上で公開し、一緒に表示される広告によって収入を得る職業で、簡単に言えば、ブログや Web サイトを公開・運営している人を指す。²

ブログを使つての収益得る手段としては大きく分類すると 5 つある。1 つ目はアフィリエイト。アフィリエイトとは、運営するサイト（ブログ）で、広告主の商品やサービスを紹介し、サイトから商品の購入などの利益に繋がった場合に、広告主から報酬（広告収入）を受け取ることができる仕組みである。2 つ目はアドセンスである。アドセンスとは、Google が提供するサイト運営者向けの広告配信サービスで、読者の興味、関心と連動した広告が表示される。³3 つ目は、純広告である。純広告とは、ブログの広告枠を企業に販売するものになります。4 つ目は自商品。自商品は個人でモノ・サービスを作り、それらをブログ上で宣伝・販売する形式である。5 つ目は、寄稿。寄稿は企業側からブログ上で宣伝してもらいたい内容を伝え、その内容に沿ったものを書くこと形式である。このよう手段でブロガーは収益を得ている。

そもそもブログがいつから始まり、浸透していくのかについても筆者がインターネット上で調査することができた。調査した中では 2004 年を日本ではブログ元年としている説が見受けられる。この元年とはブログが始まった年ではなくブログサービスが出揃い、世の中に浸透し始めた年である。この年に芸能人もブログを書き始めたこともありブログが浸透していったとも考えられる。さらに、翌年 2005 年には「ブログ」が流行語大賞に選出されるなど人気を上昇させていった。⁴このようにブログは、2004 年のブログサービスの向上と共に浸透し始め、現在に至る。いま最も読者を集めるブロガーの一人であるヒトデブログをブログの例として挙げている。

² 「ブロガーとは？人気の有名プロブロガー11選とブログで収益を上げる仕組み」

<https://gekkan-fukugyou.jp/what-is-a-blogger/#i>

³ 「Google AdSense（グーグルアドセンス）とは？基本的なしくみを理解しよう」

<https://dekiru.net/article/5445/>

⁴ 「ブログの歴史を振り返る「ブログ年表」アルファ版公開します - カイ士伝」

<https://bloggingfrom.tv/wp/2013/08/28/11257>

図1 ブログ例



出典：「完全初心者のためのブログの始め方 | どこよりもわかりやすく、優しく解説」

<https://hitodeblog.com/>

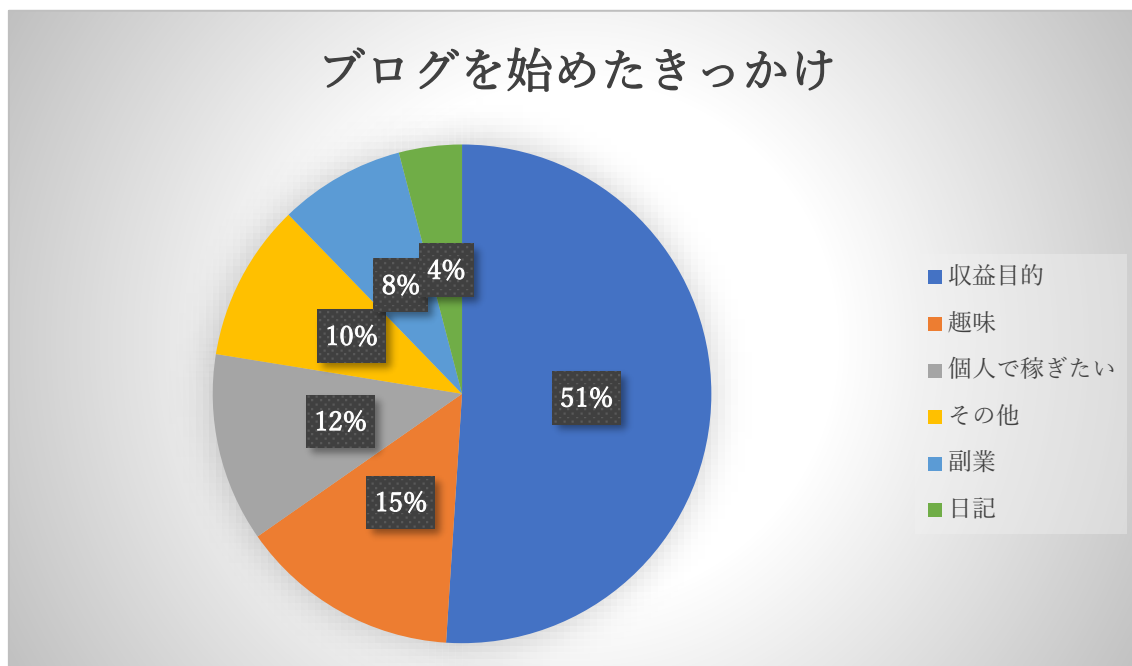
2. ブログビジネスを始めるきっかけと理想

2-1. 副業の中からブログビジネスを選択する理由

ブログビジネスのずれを研究するために、ずれが生じる前後を知る必要がある。この第2章ではずれが起きる前半について研究していく。そのためにまずブログビジネスを始めるきっかけについて調査した。

筆者がブログを書いている人50人にツイッター上のアンケートできっかけを調査した結果が図2である。最も多かった意見が「収益目的」であり、「趣味」、「個人で稼ぎたい」、「その他」、「副業」、「日記」とつづいた。

図2 ブログを始めたきっかけ



筆者作成

この結果で注目すべきは、「収益目的」、「個人で稼ぎたい」、「副業」の3つがブログで稼ぐことを目的としていて、その割合が合計すると、71%になるということである。つまり、ブログを始める人の約7割の人たちがブログを使って金銭を得ることを目的としている訳である。つまり、ブログを書き始める前からブログをマネタイズする手段と捉えている。

このブログをマネタイズする手段としたきっかけ、簡単に言うとブログでお金を稼げることを知ったきっかけについて、筆者が2人の元ブロガーに対面で質問するインタビューを行った。2人に共通する始める前の行動としては、「インターネットを使って調べてブログにたどり着いた」という点である。このような行動をとる要因として2点考えられる。「インターネットの普及」と「直接聞ける人の存在」である。1つ目の「インターネットの普及」に対して、かなり前から普及しているとの意見もあると思うが、ここで言う普及には「日常生活での疑問を調べる手段としてのインターネットの普及」との意味が強くなる。インタビューを行った2人はどちらも20代前半であり、この年代では新聞や文献で調べるより、インターネットを使って調べることが当たり前になっている。2つ目の「直接聞ける人の存在」はブログビジネスの特徴に関係あると考える。上記の「ブログを始めたきっかけ」にもある「個人で稼ぎたい」や「副業」で示されているように、ブログは本業として始めるのではなく、個人単位や本業の傍らで始めるという印象が強い。なので、始めようと思いついた時に周りに聞ける人がいないという問題に直面する。実際にインタビューをした1人は、「周りに個人で稼いでいる人を知らなかった」と答えている。

このように実際にやっている人を周りで知らないと自然とインターネットが第二の検

索手段になると考える。この 2 点から「インターネットを使って調べてブログにたどり着いた」という結論になると考える。

そして、なぜインターネットを使って調べるとブログに行きつくかという点、「ブログとインターネット検索の関係性」にあると考える。ブログとは前章にも書いた通り、インターネット上に記事を公開するもので、その記事やサイトに多くの人が訪れることによって執筆者に収入が入る仕組みになっている。つまり、ブログを書いている人のターゲットはインターネットで検索する人々である。実際にインターネットで「副業」と検索して表示された上位 5 記事には、ブログビジネス関係が入っている。さらにその中には企業が書いている記事ではなく、個人が書いているものも含まれており、そこにはブログビジネスで稼いだ額なども掲載されている。

次節でも説明するが、この個人が書いたブログは非常に見やすくまとめられており、一見簡単に書けそうに見えるのである。インタビューをした 1 人も「ブログは記事を書くだけで簡単そうに見えた」と答えている。このように副業・個人、インターネットで稼ぐ手段を、インターネットを使って探すとブログ辿り着きブログが魅力的に見えるという順序になっている。ここまでの副業の中からブログビジネスを選択する理由である。

2-2. ブログビジネスに抱く理想と始めやすさ

この節では、前章で説明したブログビジネスに行きつくまでのきっかけから実際に始めるまでの理想、そしてブログビジネスの大きな特徴である始めやすさについて述べていく。ここで言う理想とは、ブログビジネスを始める前段階の人々が抱く収入面での期待をメインに取り扱っている。ブログビジネスを知った人が取る行動として「調査・情報収集」が挙げられる。実際にブログビジネスをやっている人はどんな人なのか、どれくらい実際に稼いでいるのかなど情報を集めて、自分の実現可能性を測ると思われる。その中の 1 つのデータとして実際に稼いでいる人の情報がある。副業情報を扱う雑誌でブロガーの推定年収が公開されたのである。それらの情報が以下の図になる。

図 3 ブロガーと推定年収

1 億円以上～（推定年収）

ブログタイトル	ブロガー	推定月収	推定年収
ノマド的節約術	松本 博樹	1000 万円以上？	1 億円以上？
クレジットカードの読み物の読み物	アクセル	1000 万円以上？	1 億円以上
寺子屋アフィリエイト blog	ちきりん	1000 万円以上	1 億円以上
Xperia 非公式マニュアル Z	染谷昌利	1000 万円以上？	1 億円以上？

3000 万円以上～（推定年収）

ブログタイトル	ブロガー	推定月収	推定年収
はあちゅうオフィシャルブログ	はあちゅう	300～500万円？	3600～6000万円？
まだ東京で消耗してるの？	イケダハヤト	300～500万円？	3600～6000万円？
gori.me	g.O.R.i	300～500万円？	3600～6000万円？
若ハゲ社長クロネコ屋の超ブログ術	クロネコ屋	300～500万円？	3600～6000万円？
クロネのブログ講座	クロネ	300～500万円？	3600～6000万円？
RYUKEN OFFICIAL BLOG	やまもとりゅうけん	300～400万円	3600～6000万円

2000 万円以上～（推定年収）

ブログタイトル	ブロガー	推定月収	推定年収
Chikirin の日記	ちきりん	200～350万円？	2400～4200万円？
ヨッピーのブログ	ヨッピー	200～350万円？	2400～4200万円？
Hagex-day.info	Hagex	200～350万円？	2400～4200万円？
まじまじぱーてぃー	あんちゃ	200～350万円？	2400～4200万円？
海外 SEO 情報ブログ	鈴木謙一	200～350万円？	2400～4200万円？
らふらく	タクズズキ	200万円以上	2400万円以上
ブログ部	Sanzzo	230万円	2800万円
APPOLLON	umi	200万円以上	2400万円以上

1000 万円以上～（推定年収）

ブログタイトル	ブロガー	推定月収	推定年収
---------	------	------	------

ヨッセンス	ヨス	150 ～ 200 万円？	1800～2400 万円？
JACK HOUSE	CaptainJack	150 ～ 200 万円？	1800～2400 万円？
ももねいろ	橘桃音	100 ～ 200 万円？	1200～2400 万円？
今日はヒトデ祭りだぞ！	ヒトデ	100～200万円	1200～2400 万円
WAROCOM	クロネコ屋	100万円以上	1200万円以上
タロログ	たろう	100万円以上？	1200 万円 以上？
ハイパーメモメモ	沖ケイタ	100万円以上？	1200 万円 以上？
八木仁平オフィシャルブログ	八木仁平	100万円以上	1200万円以上
ひつじアフィリエイト	ひつじ	100万円以上	1200 万円 以上？
これからの「カネと女」の話をしよう。	サウザー	100万円以上？	1200 万円 以上？
Everything you've ever Dreamed	フミコ・フミオ	80～100万円？	1000～1200 万円以上？
Naifix	Ellora	80～100万円？	1000～1200 万円以上？
BANK ACADEMY	小林亮平	80～100万円	1000～1200 万円以上

出典：「副業&マネタイズ Magazine 炎のネット副業」大洋図書（2019年12月）

※収入を公開していない方の月収・年収には“？”

以上の情報から、ブログで実際に日本平均年収⁵の倍以上の金額を稼いでいる人も存在することがわかる。このような人たちがいることを知ることでブログビジネスに大きな理想を抱いてしまうのではないだろうか。しかし、「実際に大金を稼いでいる人たちが存在する

⁵ 国税庁が行った民間給与実態調査によると2018年度の日本人の平均年収は約441万円
<https://www.nta.go.jp/information/release/kokuzeicho/2019/minkan/index.htm>

としても、ブログを始めようとする人が必ずしも稼いでいるブロガーに行きつくとは限らないのでは？」という疑問も出てくることだろう。この点に関しては、「調査・情報収集」と「SEO 対策」が関係していると考えられる。「調査・情報収集」は先述ではあるが、ブログビジネスに興味を持つきっかけの 1 つとしてインターネットによる情報収集が挙げられる。なので、ブログを詳しく調査する際にもインターネットを使った検索が主になる。

これと関係しているのが「SEO 対策」である。SEO とは、“Search Engine Optimization”の略称で、検索エンジンに向けて Web サイトを最適な状態に近づけること（検索エンジン最適化）を意味する。ショーケース（2015）によると、「ユーザーが Google や Yahoo!などの検索エンジンで自社に関係ある言葉を検索した際、検索結果の上位に自社のサイトが表示されるように対策を行うこと」とある。SEO を対策することで検索結果中に上位表示させやすくなり、サイトへの検索流入増加を見込める。先ほど挙げたブログビジネスを専門としている稼いでいるブロガーの人たちは SNS や広告からのサイト流入もあるが、主なサイトへの流入は検索流入である。これは SEO 対策が上手く行われているということである。さらに上で挙げた 31 個のブログの内、26 個のブログがブログの作り方やノウハウ、SEO 対策方法などブログ関連を扱っているものなのである。

つまり、上記のブロガーのサイトはブログに興味ある人もしくは始めている人を読者ターゲットとしたブログを書いているのである。以上のことから、ブログに興味を持った人が稼いでいる人のブログにたどり着き、稼いでいるブロガーの存在を確認するという構図が出来上がるのである。これによって、ブログに興味を持って調べた結果、ブログは大金を稼げるものだという認識に陥るのである。

次に、ブログビジネスの特徴である“始めやすさ”について述べていきたいと思う。その前にブロガーの人口についてのデータを挙げておく。2005 年の総務省が発表した 2005 年時のブログの登録者数は 473 万人、同時に 2007 年には 782 万人になるとの予測を出している。

6

さらに、ブロガーである「ゆるかし」という方が独自に推測した結果、2008 年時で少なくとも見積もって約 626 万人に在るとのデータをだしている。626 万人ということは日本人の人口の約 5%であり、20 人 1 人がブログをやっているとの計算になる。なぜここまでブログを書いている人が多いのか。そこには「ブログの始めやすさ」があると考えている。ビジネスを始めると一般的には初期費用や専門知識・技術が必要になる。しかし、ブログビジネスは他の業種に比べ、それらを必要としないのである。なぜかという、ブログを始める上での初期投資の少なさがポイントとなる。自分でブログを書くだけなら無料のブログサービスがあるため、無料で書くことができる。

しかし、ブログを使って収益をあげるためには個人でサーバーを契約し、独自ドメインを

6 「日本のブロガー人口は 473 万人、SNS 登録者は 399 万人--総務省が発表」

<https://japan.cnet.com/article/20089206/>

取得する必要がある。これらは一般的に月 1,500~2,000 円程度と言われている。⁷ 資格勉強のテキスト代や実店舗の維持費に比べれば相当安価にビジネスを行うことができる。以上の理想と始めやすさの 2 点がブログビジネスを始める人口増加につながっていると考えられる。

3. 実際にブログビジネスを始めてみて起こる問題

この章では、ブログビジネスを始めてみて起こる問題を、実際にブログビジネスを経験している人にインタビューを行い調査した。その結果と筆者自身の経験から始めてから起こる問題に着目し述べていこうと思う。インタビューは 2 人の元ブロガーに行った。聞いた項目としては、「ブログビジネスを始めたきっかけ」、「始める前のブログビジネスへの理想」、「実際に始めたみて感じた問題・障害」を共通で聞くことができた。インタビュー結果が以下の図である。

図 4 ブロガーへのインタビュー結果

	A さん	B さん	筆者
きっかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 終身雇用依存したくないから副業に興味 ・ ブログは初期投資が低い ・ 時間給ではなく、小さく複数の収入源を作りたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職しない働き方を模索 ・ 場所に捉われない働き方が理想 ・ 手軽に始められる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人で稼ぐ手段をネットで探す ・ 投資・物販に比べてブログが初期投資少ない
理想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事を書けば収入につながる ・ 自動化できて不労所得が得られる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事を書き続けていけば何か月で勝手に収益が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事書いていけば収益になり、不労所得を得られる
問題・障害	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事を書く難しさ ・ 商品売る難しさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事を書く以外のタスク(設定や著作権) ・ お金になる方法がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブログの内容構築 ・ 収益までの道が見えない

⁷ 「ブログ収入で稼ぐために、初心者が覚えておくべき基礎知識」

https://www.onamae.com/server/bepossible/Make_a_blog/Blog_income/

筆者作成

以上のインタビューから実際に始めてみて起こる問題には、記事執筆、ブログ構築、収益化の3つが挙げられる。記事執筆に関しての問題点を詳しく説明すると、記事を書くハードルが想像以上であったということである。ブログを始める人で元々記事を書く仕事であるライターなどを経験している人は少ない。なので、これまで学校の課題などでの文章は書いてあっても、記事を書くという経験はしてきてないのである。さらに、個人のブログだと、執筆内容から自分で選択し必要な情報を自分で調査しなければならない。文字数などの量も決まっているわけではないため最適解は自分で作り出さなければならない。これが記事執筆する上での問題点である。実際に稼いでいる人と同レベルの記事をはじめから書くことはできないことを認め、自分の中の及第点を作ることができないとこの問題に当たりやすいくちと考える。次がブログ構築である。この問題は先ほどの記事の内容ではなく、サイト設計やシステム設定など読者からはほとんど見られない箇所の作業である。読者側だと見えず、いざ始めてみると当たるこの点は理想とのずれが起こる箇所とも言える。ブログサービスではブログ書く上での最低限の機能が初期段階から備わっていて、後付けでSEOチェックツールや分析ツールなどをカスタマイズするのが一般的である。これらのツールは個人でのブログ運営を効率化する上で必需品とも言えるものがいくつかあるため、初心者であっても設定をする場合が多くなる。3つ目は収益化に関する問題である。ここが最もつまづきやすく悩める箇所であると個人的には感じている。収益を個人で出せるのがブログの強みであるが、ブロガー全員が収益を確実に出せるものではない。さらに、ブログの内容・ジャンルはそれぞれで選べるため収益化までの道のりが完璧に同じ人はいない。なので、全て同じ内容で収益化までたどり着けるケースは少ない。インタビューした2人が共通して言っていたのは、「稼いでいる人のブログをみて真似していけば勝手に収益化できると思い込んでいた。」ということである。この点に関してもブログビジネスに抱く理想と現実のずれが生じる理由があるのではないだろうか。

4. ブログビジネスに抱く理想と現実のずれ

2章でブログビジネスに抱く理想、3章でブログビジネスを実際に始めてみて起こる問題について述べた。この章では前述の理想と現実問題からずれを明らかにし、そのずれがなぜ起こるのかについて述べていく。

2章ではブログビジネスに抱く理想として、「実際に稼いでいる人の存在」と「ブログの始めやすさ」が大きな要因になって、「簡単に稼げるもの」という認識に至ると考えた。そして、3章ではそのような理想を抱いてブログ始めた人がどんな問題にあたるかについて調査した。「記事執筆」、「サイト構築」、「収益化までの道のり」の大きく3つの問題点が挙げられた。以上のことから、「ブログビジネスに抱く理想と現実のずれ」とは見えない部分に存

在すると言える。理想の箇所はいわゆる「見える部分」である稼いでいる人の実態やブログを書くまでのステップ、それに対して、サイト構築や収益化までの道のりなどの現実問題は「見えない部分」なのである。

以上のずれがなぜこれが起こるのかという疑問に対しては「ブログビジネスに限ったことではない」という結論が妥当だと考える。何事も始める上ではある程度の希望を持って取り掛かるが実際がそれと全く一致しているケースなどほとんどないのではないだろうか。分かりやすい例で言うと、プロ野球選手に憧れたこともでもはじめからプロにはなれないし、試合に出るだけではなく地道な練習が必要になる。これがずれであり、ブログビジネスにも同じ現象が起きているに過ぎないと考える。

では、なぜブログビジネスではずれが目立つと私は感じたのか。それは前述したブログの特徴である「始めやすさ」にポイントがある。簡潔に言うと、始めるのが簡単なブログビジネスは辞めるのも簡単であるということである。人間は心理的に長く続いているものや労力がかかっているものは良いものだと思う傾向にある。つまり、反対に時間をかけてないものや労力をかけてないものに関しては良いものや大切な物だと感じづらいのである。これがどう影響するかというとブログビジネスを軽い気持ちで始めてしまうと、問題に当たった時に辞めやすくなるということである。

5. 理想と現実のずれについての対処法

前章まででブログビジネスに抱く理想と現実のずれとは何か、そしてなぜそれが起きるのかについて述べてきた。この章では、ずれへの対処について考えまとめていく。前章で述べたずれに関しては、筆者は、本論文での調査からずれを感じることは当たり前で回避することは非常に難しいと考える。なぜなら、それはブログビジネスに限ったことではなく一般的に起こりうる現象になるためである。例えば、大学・高校などの受験においても、志望大学や偏差値、目標点数などのゴールを決め、その目標と自分の現在地との差を確認する所から始める。なので、ずれを回避する方法を考えるのではなく、ずれを感じた後の対処法について考える方が効果的であると考え。つまり、ずれを感じた際にブログビジネスを辞める決断に至らないためにどうするかを考えるのである。

筆者が考える「ずれ」への対処法は「教育をしてもらえる環境」と「仮説検証」である。1つ目の「教育してもらえる環境」は、自分の立ち位置や今後の道のりを知れるのでずれを回避するという面でも効果的であり、学業における塾や学校のクラス、スポーツにおける部活やスポーツクラブのように関わる人が増えること他者との比較や教育し合える環境であることで「ずれ」が必然であることを認識すると考える。

2つ目の「仮説検証」、これは非常に抽象的であるのだが、これまで多くのブロガーや個人事業主を見てきてこの「仮説検証」の能力が個人で活動する上では特に重要になっていくのではないかと考える。ブログビジネスに限らず、ビジネスにおいて最重要な事は問題解決

である。他者の抱えている問題を解決し、その対価として金銭を貰うのが一般的なビジネスモデルであり、ブログビジネスにおいても同じだと言える。この問題解決能力を高める手段として「仮説検証」があると考え。他者の問題だけでなく、個人の問題においても、あらかじめ調査をし、そこに仮説立てをしていく。立てた仮説が正しいかを確かめるために実行し検証する。検証から仮説とのずれを把握し、再び仮説を立てる。この繰り返しがあらゆる問題を解決する方向に近づけると考える。

6. まとめ

ブログという物自体は、2005年頃から認知を広げ、近年ではブログを使ったビジネスが注目を集めている。その中で筆者が感じたブログビジネスに抱く理想とずれに関して本文では研究した。

筆者の調査からブログを始める約7割が収益目的で始めており、その理由にブログビジネスで生計を立てている人々の存在があると考えた。そして、筆者のインタビューからブログビジネスを始めてから「ずれ」を感じている人々が存在することを認識した。筆者をはじめとするブログビジネスにおける理想と現実のずれを感じた人にとっての対処法として、「教育してもらえる環境」と「仮説検証」を挙げた。これからも筆者はブログビジネスに関わっていくため、この2つの対処法においても仮説であるため、検証していくことでより研究が生きていくと考える。

7. 参考文献

- ・ショーケース・ティービー (2015) 『図解&事例で学ぶ Web マーケティングの教科書』株式会社マイナビ
- ・大洋図書 (2019年12月) 「副業&マネタイズ Magazine 炎のネット副業」大洋図書
- ・とはサーチ管理人“ブログとは何か？初心者にもわかりやすく説明します - 【とはサーチ】”
<http://www.toha-search.com/it/blog.htm> 2019/1/8
- ・株式会社 Catch the Web “ブロガーとは？人気の有名プロブロガー11選とブログで収益を上げる仕組み” <https://gekkan-fukugyou.jp/what-is-a-blogger/#i> 2019/1/8
- ・株式会社インプレス “Google AdSense (グーグルアドセンス) とは？ 基本的なしくみを理解しよう” <https://dekiru.net/article/5445/> 2019/1/8
- ・カイ士伝“ブログの歴史を振り返る「ブログ年表」アルファ版公開します - カイ士伝”
<https://bloggingfrom.tv/wp/2013/08/28/11257> 2019/1/8
- ・国税庁 “国税庁が行った民間給与実態調査によると 2018年度の日本人の平均年収は約441万円” <https://www.nta.go.jp/information/release/kokuzeicho/2019/minkan/index.htm> 2019/1/8
- ・CNET JAPAN “日本のブロガー人口は473万人、SNS登録者は399万人--総務省が発表”
<https://japan.cnet.com/article/20089206/> 2019/1/8